


所要時間	90分
対象	小学4年生
参加者数(想定)	小学生35名程度(1クラス)
テーマ	買い物ゲームをしよう
目的	リサイクルすればよいのではなく、まずごみを増やさないことが大切であり、ごみを減らすことが温暖化防止につながることを知る。 ごみを減らすために、買い物から考え、ごみの少ない買い物の仕方を学ぶ。
プログラム	<p>導入：ゲームのルールを説明。(カレーの材料と飲み物をグループごとに買う。買い物をした後、おつりの一番多かったチームが優勝であることを伝える。指定量が買われていないと失格になることも伝える。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 買い物ゲーム1回目 お釣りの金額を各グループで発表 2. 買った材料の包み紙や袋、箱、トレーを外して種類ごとに分類。実はそれらの多くはパッケージごみとして捨てられることを伝える。ごみについているシールが「ごみの処理費」であることに気付かせる。 3. ごみの処理費をおつりから払ってもらい、いくら残るか計算し、優勝チームを発表。 4. ごみをできるだけ減らす買い物のアイデアを考える。グループの中で考える。それぞれグループで出たアイデアを全体でまとめる。 5. 買い物ゲーム2回目 アイデアを実践し、もう一度買い物を行う。 もう一度、処理費を計算。買い物のおつりとごみの数、処理費、残金、優勝チームを発表。 6. ふりかえり <p>強調したい点 資源もエネルギーも大切に使うことが地球の環境を守ることに繋がる。環境を意識し、できることから行動することが大切。</p> 
関連リンク	